



消防出初式

1月10日、消防出初式が市民会館で開催されました。今年は新型コロナウィルス感染症の感染防止対策のため、式典や市中パレードは中止し、表彰式のみ開催されました。各部門での表彰者は次のとおりです(敬称略)。

【日本消防協会会長表彰】

勤続章=園達郎(金山・副分団長)

【鹿児島県知事表彰】

勤続章10年=吉嶺周作(中央)、田畠洋一(立神)、山下宗忠(桜山)、加藤和夫(金山)、沖園康晃(金山)、長野浩紀(別府南)、豊留潤一(別府南)、駒水弘(別府北)、松崎貴洋(別府北)、遠藤薰(元金山)

【鹿児島県消防協会総裁表彰】

功績章=天達俊郎(桜山)、大園義哉(金山)、上迫正幸(金山)
精績章=山崎義人(別府南・班長)、兼行良(立神)、上木原義光(木原)、土屋慶(桜山)、小園洋平(桜山)、松崎拓也(桜山)、有馬公介(桜山)、上園秀一郎(金山)、白澤忍(別府南)

【鹿児島県消防協会川辺支部長表彰】

勤続章15年=山崎義人(別府南・班長)、上木原義光(木



原)、兼行良(立神)、土屋慶(桜山)、小園洋平(桜山)、松崎拓也(桜山)、有馬公介(桜山)、上園秀一郎(金山)、白澤忍(別府南)

優良分団=別府南分団

【市長表彰】

25年以上勤続団員配偶者表彰=白澤修一の妻(別府南・分団長)、小城誠吾の妻(別府南・部長)、上原充の妻(桜山・班長)、上原久志の妻(桜山)、白澤清の妻(別府南)

優良事業所表彰=枕崎市漁業協同組合

勤続章10年=吉嶺周作(中央)、田畠洋一(立神)、山下宗忠(桜山)、加藤和夫(金山)、沖園康晃(金山)、長野浩紀(別府南)、豊留潤一(別府南)、駒水弘(別府北)、松崎貴洋(別府北)、遠藤薰(元金山)

優良分団=別府南分団

【団長表彰】

優良団員=上竹親志(桜山・副分団長)、中原真洋(別府北・班長)、宮崎元氣(中央)、下木原徹洋(木原)、田畠孔聖(立神)、山之内辰郎(金山)、白澤誠(別府南)

【枕崎市消防後援会連絡協議会会長表彰】

功績章=俵積田輝秋(元別府南分団後援会長)



カツオの初セリ

鰯節の原料となる冷凍カツオの初セリが1月4日の早朝、枕崎漁港で行われました。セリが始まると、会場では威勢のいいかけ声とともに、入札札が飛び交っていました。



十日蛭子祭

1年の豊漁と航海の安全を祈願する十日蛭子祭が1月10日、台場公園にある蛭子神社で行われました。色とりどりの奉納旗が立つ中、多くの漁業関係者が出席し、厳かな雰囲気の中で神事が行われました。

火の神太鼓保存会 初打ち会

1月1日、火の神太鼓保存会による初打ち会が火之神公園で行われました。この初打ち会は平成9年から行われており、例年、初日の出の時間に合わせて行われていますが、今年は新型コロナウィルス感染症の感染防止対策として、開催時間を遅らせて、午前11時から行われました。



【火之神公園から望む初日の出】

今年はあいにくの曇り空でしたが、雲の隙間から初日の出が顔を出しました。初日の出を一目見ようと訪れた人たちから歓声が上がり、記念写真を撮る姿が見られました。



鬼火焚き

地域社会の安寧と無病息災、そして一日も早いコロナ収束を願い、1月17日、田布川集落で鬼火焚きが実施されました。

今年は県のウィズコロナ地域活動サポート事業に採択され、「コロナ退散」と書かれたやぐらに火がつけられると、訪れたたちは一日も早いコロナ収束を願いました。

「火の神乙女太鼓 爽」の演奏や「枕崎舞炎鰐」のよさこいが披露されたほか、今年はサプライズの打ち上げ花火もありました。